



園長便り



2022年1月5日発行

セブンスデー・アドベンチスト石川教会附属 石川三育保育園

あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願ひいたします。昨年は新型コロナウイルスの影響により、多くの苦勞がありました。今年も年末年始、しばらく落ちていた新型コロナウイルスの情報がニュースで多く取り上げられ、少し不安なスタートとなりました。それでも、新しい年は始まり、子ども達の成長は止まることなく1年の歩みは進んでいきます。今年も昨年にも増して、みなさまの上に神様からの多くの祝福と恵みがある年になりますよう、お祈りしています。

さまざまな状況の中ではありますが、新年を迎えるというのは良いものです。新しい気持ちになり、今年もがんばろうと思ふことができます。新年を迎え、新しい抱負を抱いている方もいることと思ひます。この年は新しいことに挑戦してみようという気持ちも起こるかもしれません。「新しい」には力があります。ワクワクや魅力もあります。毎年のことですが、私は年末年始、家でのんびり過ごしていると、新年という新しい力を借りて、新しいアイデアが次々と浮かんできます。今年こんなことやあんなことにチャレンジしてみたいなど。そして年始早々ワクワクしながら1年の計画を立ててみます。ただ、私の立てた計画は脆いもので、ほとんど実行されることはありません…。

聖書の神様は古いように思えて、新しいことを常に行う斬新な方でもあります。「見よ、新しいことをわたしは行ふ。今やそれは芽生えている。あなたたちはそれを悟らないのか。わたしは荒れ野に道を敷き、砂漠に大河を流れさせる。」

イザヤ43：19

この世界をすべて創られ、支えておられる神様は、大きな力を持っています。そして、その大きな力を新しいことに使うと約束しています。それは、新しい年を歩む私たちの前に道を敷き、もし心が乾きそうになった時は、豊かにうるおしてくださいのです。私は自分で立てた小さい計画であっても達成できないことが多くあります。しかし、神様は毎日欠かさず私たちの道を整え、満たしてくださいます。この1年、神様が私たちにどのような新しいことを行なってくださいのか、ワクワクしながら歩みを進めたいと思ひます。今年一年、よろしくお願ひいたします。

石川三育保育園 園長 松下晃大

